



# うちの会社で一緒に働きましょう！

## 有限会社 山形工房

【長井市寺泉649312】

有限会社 山形工房 沿革

2023 三山ひろしコンサートin長井にて創業50周年特別企画を行う。青少年雇用の基準強化において「ユースエール」企業として認定される。

2022 第5工場新築。木材加工並びに塗装分野を増強。米沢有会より「産業功労表彰」受賞。

2021 けん玉オンラインレッスン「KOU」のサービスを開始。けん玉の魅力を発信する「Kendama Fun」のサービスを開始。欧州向けにCEマーキング添付製品を開発。事務所棟建設。工場増床と新塗装機導入が完成される。経済産業省より「はばたく中小企業300社」に選定される。

2020 山形県長井市でけん玉が「市技」に認定される。WHOコロナの中でけん玉印字サービス及びHOWTOホスター公開を開始。

2019 大空アンバサダー結成。けん玉（KENDAMA）東京2020オリンピックエンブレムを発売。「5連けん玉」「10連けん玉」を秋元権氏と共同開発・発売。けん玉 SAMURAI BLUE Ver.、NADESHIKO JAPAN Ver を発売。

2018 山形工房けん玉「HOW TO DVD」を制作。東北経済産業局より地域産業振興活用事業計画の認定を受け。工場敷地に市政功労記念品のフナ、カエデ、サクラを植樹する。大空 50thの発売。木材活用や地域振興への功績に付し、やまがた公益大賞を受賞。東京2020オリンピックプログラムのライセンスとなる。東北農政局より「ディスプレイ農山漁村の宝」に選定される。ウツドデザイン賞2015受賞。

2017 山形県長井市にて世界記録認定「The Longest Line of people catching a ball consecutively」。「大空」世界の録音シリーズを発売。福祉けん玉「大晴」発売。白澤卓二先生監修「山形工房ハンドブック」を制作。けん玉健康教室のスタートを開始。創業者 鈴木三郎がけん玉による地域振興の功績により、市政功労賞（産業経済功労受賞）山形工房けん玉アリのサービス開始。

2016 第3工場新築。塗装分野を強化。大空ストリート発売。経済産業省より「The Wonder 500」ふるさと名物として認定を受け。第2資材倉庫新築。木材保管体制を強化。ミラノ国際博覧会に「山形県産品」として出展「OZOKA KENDAMA PERFORMANCE」。経済産業省より第6回「ものづくり日本大賞」東北経済産業局賞を海外展開部にて受賞。山形県エッセレンシアデザイン2015 奨励企業に選出される。ウツドデザイン賞2015受賞。

2015 第3工場新築。塗装分野を強化。大空ストリート発売。経済産業省より「The Wonder 500」ふるさと名物として認定を受け。第2資材倉庫新築。木材保管体制を強化。ミラノ国際博覧会に「山形県産品」として出展「OZOKA KENDAMA PERFORMANCE」。経済産業省より第6回「ものづくり日本大賞」東北経済産業局賞を海外展開部にて受賞。山形県エッセレンシアデザイン2015 奨励企業に選出される。ウツドデザイン賞2015受賞。

2014 震災復興プロジェクト「KENDAMA TOKU」に参画。取締役会長に鈴木良一就任。

2013 「大空」国際博覧会登録。第24回中国ハルビン国際経済貿易商談会に出展。大空プレミアム発売。

2012 「大空」国内博覧会登録。代表取締役後継に梅津雄治就任。「大空」国内博覧会登録。大けん玉「大晴」発売。大空「千まモデル」発売。

2011 米国安全基準 CPSA 試験に合格。けん玉五連健康教室のスタートを開始。創業者 鈴木三郎がけん玉による地域振興の功績により、市政功労賞（産業経済功労受賞）山形工房けん玉アリのサービス開始。

2010 日本玩具協会安全基準STMマークを製品に添付。第2工場新築。木材加工分野を強化。

2009 工場長に鈴木良一就任。競技用けん玉の輸出開始。けん玉五連健康教室のスタートを開始。創業者 鈴木三郎がけん玉による地域振興の功績により、市政功労賞（産業経済功労受賞）山形工房けん玉アリのサービス開始。

2008 工場長に鈴木良一就任。競技用けん玉の輸出開始。

2007 けん玉五連健康教室のスタートを開始。創業者 鈴木三郎がけん玉による地域振興の功績により、市政功労賞（産業経済功労受賞）山形工房けん玉アリのサービス開始。

2006 けん玉五連健康教室のスタートを開始。創業者 鈴木三郎がけん玉による地域振興の功績により、市政功労賞（産業経済功労受賞）山形工房けん玉アリのサービス開始。

2005 日本けん玉協会 全井秀生会長より新認定けん玉製造指定工場としての認定を受ける。有限会社 博進社より社名変更。「有限会社 山形工房」。

2004 日本けん玉協会 全井秀生会長より新認定けん玉製造指定工場としての認定を受ける。

2003 西根小学校の関係者とともにけん玉普及のため米国シカゴ訪問。

1998 代表取締役後継に鈴木みよ子就任。

1992 現住所649312に、新工場設立。生産体制を強化する。会社設立。「有限会社 博進社」。

1990 競技用けん玉生産（日本一）に認定される。

1989 日本けん玉協会に文部大臣林増暲。

1978 日本けん玉協会指定工場（初代会長 藤原一 生氏）に選ばれる。

1977 競技用けん玉「富士」製造開始。

1973 鈴木三郎が山形博進社創業。木玩具・民芸品製造。



QRコードを読み取っていただくHP閲覧可能



**ウチの売りはここです！**（わが社の強み）  
**「日本一」の生産量！**  
 50年にわたり、大会や検定で使われる、「**競技用けん玉**」をつくっています。また、海外46カ国に輸出しており、老若男女問わず楽しめる日本文化を発信中！！  
 2022年よりSDGsの取り組みとして**木製品づくり**で排出される**木くず**等を活用した**新たな事業**を開始する予定です！

**先輩からのメッセージ**（こんな想いで働いています）  
 「けん玉」は子どもからお年寄りまで幅広い世代に世界中で使われています。国と地域で世代を問わず愛されるけん玉文化と、日本職人ならではのこだわりの一品をお客様に届け、笑顔を作る事ができるこの仕事にやり甲斐を感じています！  
 これからも、先輩社員から技術を学び、品質にこだわった国産品を多くの方々にお届けできるよう日々取り組んでいきたいと思ひます！  
**「ぜひ、うちの会社で一緒に働きましょう！！」**

●事業内容	けん玉、木地玩具製造・卸し				●取得できる技能や資格など
●代表者名	代表取締役 梅津 雄治				<ul style="list-style-type: none"> <li>・入社後2～3日の研修(マナー研修含む)、その他宿泊研修など</li> <li>・業務に資すると会社が認めた資格について取得費用の全額負担</li> <li>・独自のマイスター制度があり、技術の向上に合わせて昇給等の機会がございます。</li> </ul>
従業員(社員)の状況について		作成日: 令和 8 年 2 月 現在			
●従業員(社員)構成				●従業員(社員)の平均年齢	44.6 歳
年齢別		居住地別		●従業員(社員)の平均の有給取得日数	12.4 日
年代	人数	地域	人数	●正社員の平均勤続年数	5.3 年
10代	1 名	長井市	13 名		●働き方改革の取組み (休日や福利厚生など)
20代	0 名	白鷹町	1 名		<ul style="list-style-type: none"> <li>・精一杯作ったものをしっかりと販売することをモットーとしており、ほとんどの社員が定時で帰っております。</li> <li>・アルバイト兼務OK(相談のうえ、要申し出)</li> <li>・ライフワークバランスを考え、有給休暇等が取りやすい職場です。</li> </ul>
30代	5 名	飯豊町	0 名		
40代	7 名	小国町	0 名		
50代	1 名	東南置賜	1 名		
60代以上	1 名	その他	0 名		
合計	15 名	合計	15 名	●冬の道路事情等	●移住・Uターンを考えている方へ
●冬の道路事情等				<p>会社周辺の道路は、長井市で除雪。社内敷地は、一部消雪設備があり、他は会長が機械で除雪しています。社員の方は、車通勤者の自分の駐車スペースのじやまな箇所などを少し掃く程度です。</p>	
●周辺案内				●その他・特記事項など	
自然に囲まれた環境に立地する会社ですが、長井市中心部までは、車で10分程度ですので、退社後の私用等にも不便はないようです				●採用面で重視すること(求める人物像など)	
<p>当社は、一つ一つ違う自然木を見極め、技術を先輩社員から学び、信頼される商品を作ります。根気と謙虚さ、向上心のある方大歓迎</p>				<p>●ハローワークのひとり言</p> <p>たかが「けん玉」と侮るなかれ！その製品は競技用けん玉として、日本けん玉協会が認定している高品質の製品で、海外への輸出も行っており、製品への「こだわり・技術力」は、熟練した社員さんの職人技です。その真面目な姿勢が、雇用管理にも活かされ「ユースエール認定企業」となっています！</p>	